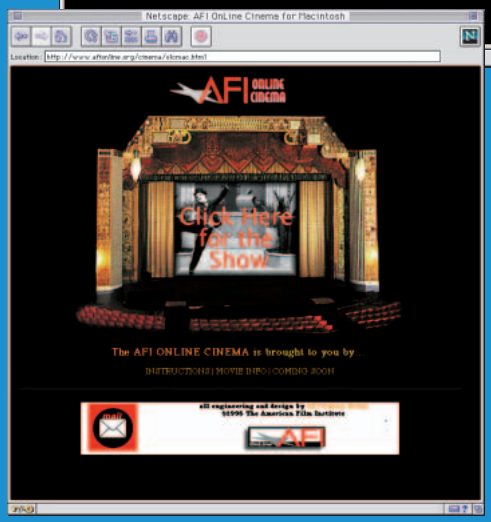
What's cool

今泉 洋の What's COOL



現状の動画技術能力にぴったり？　アメリカ名画をVDOLiveで提供

AFI OnLine Cinema

URL http://ptd15.afionline.org/cinema/

VDOLiveを使いオンラインでアメリカ名画を提供するアメリカ映画協会のウェブ。つまり、アメリカの名画を（画面は小さいながらも）インターネットで楽しむことができるというわけである。

原稿執筆時点で公開されているのは1916年公開のチャーリー・チャップリンの喜劇映画「The Rink」。当然モノクロのチャチな映像だが、だからこそか、コマ落ちをしても最近の映画作品を見たときに感じる違和感はない。

もちろん画像が小さいせいもあって、文字などディテールが分かりにくいところもあるが、そこは別に用意されている映画の粗筋を見て想像しよう。このほかにも当然、チャップリン自身について豊富な解説やリンクが用意されており、よりディープな情報を参照することも可能だ。

それはともかく、取り上げる映画が時代を下って現代に近くなり高精細な画像が必要になるのが早いか、インターネット上の動画像ストリームソフトの進歩がそれをしのぐか、どちらだろう？

RealAudio 今回紹介したサイトガイドがリアルオーディオで聞ける！
「What's Cool Radio」
URL http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/radio/

©1994-2007 Impress R&D

うかがい知れないアメリカ人のテイストをのぞくラウンジアドベンチャー

The Fabulous Bud E. Luv

URL http://www.budeluv.com/

どこの世界にも自称“洗練された大人の遊び場”という、ほかの文化圏で暮らしている人には理解しがたいハイコンテクストな場がある。東京人が京都のお茶屋さんで粋に遊ぶのも至難の技だが、それ以上に難しいのが言葉の違う国でのお話。

たとえば、よくPCや情報関係のトレードショーが開かれるラスベガス。ここでは言葉が分かるのは最低条件。さらにちょっとしたジョークやマナー、ファッションなども問題になるし……。なじむことさえなかなか難しいそんなラスベガス風のエンターテイメントラウンジがウェブ上に登場。

手持ちの金200ドルを使ってカジノでギャンブルし、カクテルを傾けながら曲をリクエスト。その度に恥をかきながら、エンターテナーで伝説のダテ男Mr.Luvのアドバイスを受け……なんてことをやっているうちに、これで彼らの難しいテイストもばっちり理解できるというものである。

え？ そんなもの勉強したくないって？ う〜ん、確かにこの趣味はカンベンだよねぇ。

プランナー必読　インターネット音楽ビジネス誌が登場

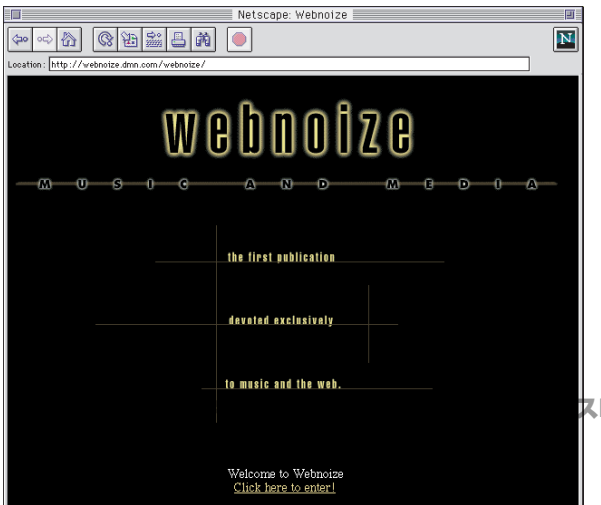
Webnoize

URL http://webnoize.dmn.com/webnoize/

インターネットをめぐる技術の進歩とメディア業界の変貌は多様なメディアビジネスを生みだそうとしている。いまひとつ実用的とは言えない動画像通信に比べ、音声のほうはかなりのクオリティーでコンテントを提供できるようになってきた。その結果、現在最も現実的なビジネス展開として注目されているのがミュージックビジネスのインターネットへの進出だ。

1月に創刊された「Webnoize」はこうした音楽と技術、メディアの動向をカバーする米国のウェブジン。ウェブ上の音楽についての概観、もはやウェブ上では伝説的音楽サイトとなった「IUMA（Internet Underground Music Archive）」の歴史からインターネットを利用して新しいマーケティングに挑戦するデビッド・ボウイーの最新レポート、業界動向、技術解説など、インターネットの今後を考えるうえでは欠かすことのできない情報が満載されている。

文字ばかりで楽しげなビジュアルも少ないため、読み通すのはかなりの苦痛だが、音楽業界人のみならずインターネットビジネスに関わる人には苦労のしがいのある充実した内容のウェブである



多機種化と低価格化で普及期に入ったと言われるデジタルカメラ。せっかく簡単にウェブに画像を置けるマシンなんだから、もう少し面白いコマーシャルページは作れないもんかねぇ……なんて考えていた時に出会ったのがこの“世界一ワイド”をうたい文句にしたキヤノンのデジタルカメラ「パワーショット600」のプロモーション用ウェブ。

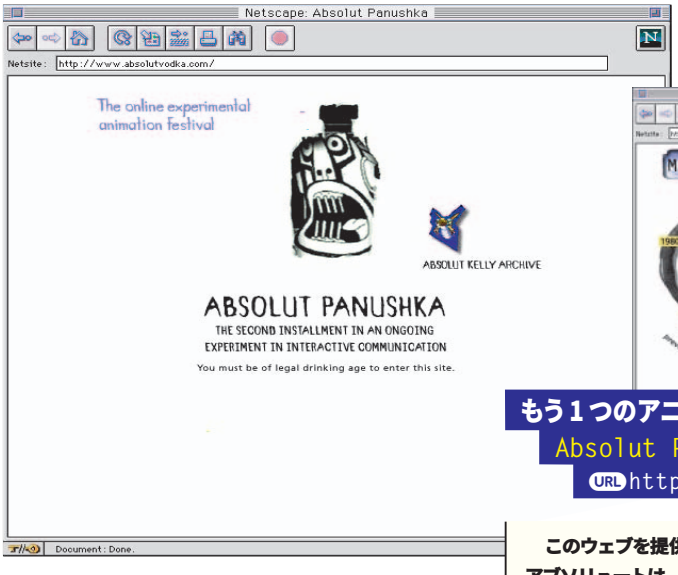
なぜ“世界一ワイド”なのかというと、単に上のフレームがバカバカしいほど横長だというだけ。しかし、これは単なるキャッチ。スクロールしていく度に出てくるオブジェクトをクリックすると、ロサンゼルスのベニースビーチで出会った人（サーファーガールやミュージシャン、ボディビルダー）や犬、風景などのスナップが音声入りで楽しめ、ついでにビーチの歴史も分かるという趣向。もちろん画像はパワーショットで撮影。

ウェブと商品を分かった広告マンがアイディアをひねるとこんな面白いものができるという見習いたいお手本である。

デジカメと一緒にベニースビーチをお散歩……というスマートなCM

Canon PowerShot 600

URL http://www.powershot.com/



もう1つのアニメ　実験的アニメーションの世界

Absolut Panushka

URL http://www.absolutvodka.com/

このウェブを提供しているアブソリュートは、若者向けの先端的な雑誌などに現代アート作家の作った広告を掲載するという斬新なアプローチでシェアを伸ばしたことで有名なウォッカのブランドだ。さらにウェブの可能性に注目した同社はこれまでに絵画制作の模様を中継、記録するなど、アートとウェブの融合を試みてきたが、次のステップとして展開を始めたのが、このオンラインの実験的アニメーションフェスティバルである。

収められているのは、1900年から続いている実験的アニメーションの歴史の解説や現代のアーティストたちの小品集だが、どれも商業アニメにはない手書きアニメの面白さがあり、興味深い。またユーザーがアニメを作成して投稿できるJavaを使ったプログラムも用意されている。

日本のアニメは「anime」で通用するほど世界的なメディアとなっているが、日本ほどメジャーなアニメとアーティスティックな実験的アニメーションの露出度に格差のある国もほかにないだろう。アニメというと動くマンガのキャラクターしか思い浮かばない人に、是非見てもらいたいウェブである。

インターネットマガジン／株式会社インプレスR&D
©1994-2007 Impress R&D

アイディアとお金の接点　200万件以上の米国特許を探検する

IBM Patent Server Home Page

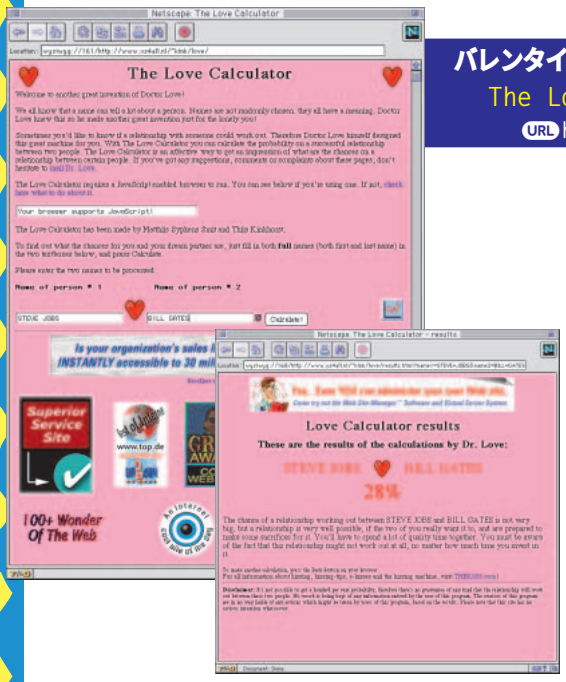
URL http://patent.womplex.ibm.com/

IBMが提供する、1974年から現在に至るまで米国特許商標局に登録されたパテントおよび商標の200万件以上のデータが収められたサーバーである（一部1971年からのものもある）。

キーワード、フレーズ、特許番号などを使い、蓄積されている情報を非常に簡単に検索できる（ブーレアンオペレータも使用可能）が、特に面白いのは1987年以降に登録された書類のイメージそのものを、アクロバット風のインターフェイスで見られる点。さらにシステム内からOptipat社のサービスを利用してメールやFAXで取り寄せることもできる（ただし有料）。

しかし、本家の政府も同種のサーバーを公開しているし、なぜゆえ今さらIBMが……と考える人も多いかもしれないが、あちらが利用しているのはDECのマシンとなれば納得？

どっちにしても、暇な時に思いつくままのキーワードを入れて膨大な特許をながめていれば、当分退屈はしないだろう。ただし、あまりに正確なキーワードを入力すると、どんなものに関心があるか（特許を取得しようとしているか）分かってしまうこともあるかもしれないが……。



バレンタインデー後でも使える（?）愛の計算機

The Love Calculator

URL http://www.xs4all.nl/~kink/love/

自分と相手の相性を計算してくれるという、根拠不明、完璧に“マユツバ”もののウェブページだ。バレンタインデーも過ぎてしまった今、ちょっと時期外れの感もあるが、あまりに簡単かつ単純で笑えるためか、意外に好評なので紹介してしまおう。

操作は自分の名前と相手の名前を（当然アルファベットで）それぞれ入力し、「Calculate!」ボタンを押すだけ。相性度がパーセント表示され、さらにちょっとしたアドバイスが添付されるというもの。

筆者も手近なところで試してみたが、最近離婚した知人の元夫婦が相性18パーセントで最低、最近秘かな話題となっている某カップルは95パーセントというニアパーフェクト。彼らの今後次第で信用してもいいかという気になってきた。

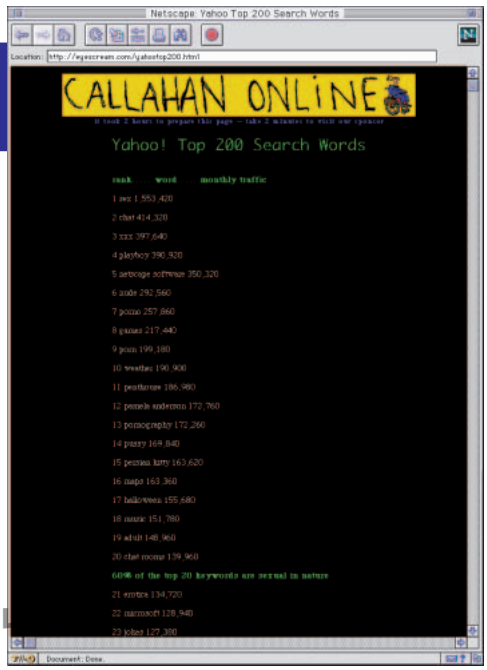
さらに結果表示のページからリンクしている「Thekiss.com -- wanna'kiss? (http://www.thekiss.com/)」から、メッセージを付けて好みの色、形、迫力のキスをポストカードとして送ることができるのも気がきいている（ただし、絵の趣味が万人向けとは言い難いので、シャレの分かる相手に限られそう）。

義理チョコをたくさんもらってしまい、誰にしようかと悩んでいるうらやましい人にお勧めのページである。

一目瞭然　みんながYahoo!で何を探しているか？

Yahoo Top 200 Search Words

URL http://eyescream.com/yahootop200.html



たいていのことがマウスとクリックでできてしまうウェブの世界で、いちいちキーボードを叩くというのはユーザーのかなり強い意志が働いていると思っていい……というのは、ちょっとおおげさかもしれないが、検索サービスを利用する人の頭の中はおそらく「オレはこの情報が欲しいんだぁ！」という思いでいっぱいだろう。「そんなに強いニーズなんだったら、まとめてみると絶対にマーケティングに活かせるはず」と考えたマーケッター氏。彼がYahoo!から取り寄せた入力キーワードのトップ200をずらり並べたのがこのページである。

果たしてその結果は……と言えば、ご想像のとおり、上位にはセックス関係のワードが目立つ。中にはYahoo!に来て「Yahoo!」を検索するという意味不明の行為もあったりして、データ好きにはこれだけ楽しめるページもほかにないだろう。

ところで、肝心のマーケッター氏が上位にランクされたキーワードを組み合わせて新しい番組を開発している……かどうかは定かではない。

インターネットマガジン／株式会社インプレ
©1994-2007 Impress R&D

「COP」とは、時として蔑称として使われることもある警官の愛称。つまり、このウェブは世界の警察官コミュニティーのために設けられたもので、「Agency」には世界各国の警察官ウェブへのリンクがまとめられており、日本からは皇宮警察の雄姿などを見ることができる。

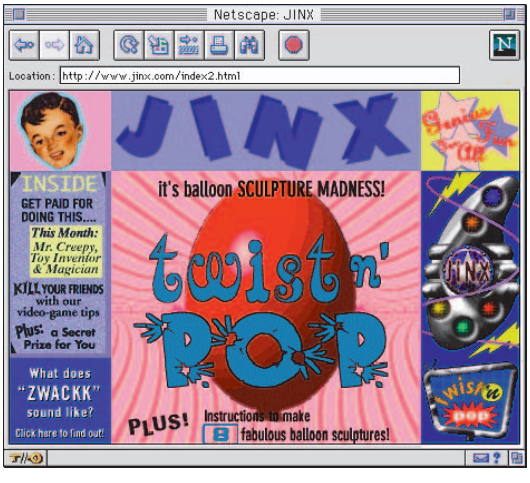
と、まあここまではいいだろう。しかし、ちょっとびっくりするのが「List of Resources」のほう。突然雰囲気が変わり、登場するのは銃痕をアレンジしたページデザイン。これはどうも物騒だなと思いつつ「Firearms」をクリックしてみると、出てくる出てくる……。なかでもアブないのが「SniperCountry」。ページに曰く「一弾一殺……幸せは確実な殺し（直訳）」である。そりゃ～狙撃手なんだから、役割上当然と言われれば返す言葉もないが、そこまでストレートに言われるとなんとなく納得しにくいものがある。

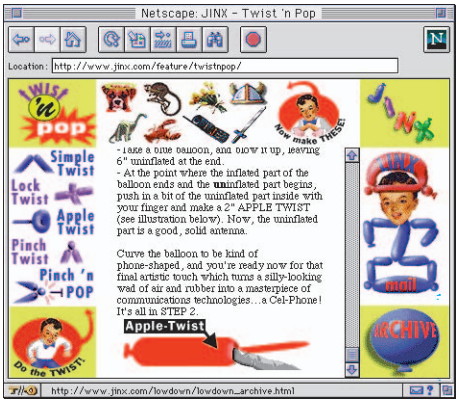
アンオフィシャルなリンクならではの各国警官のメンタリティーの知られざる側面をうかがわせるページから、ちょっとサムい彼らの情熱が見えてくる。

クールというよりちょっとサムい？　世界の警察官コミュニティーのウェブ

Home Page - www.copnet.org

URL http://www.copnet.org/





お父さんも必見　風船モデルを作って人気者になろう

JINX

URL http://www.jinx.com/index2.html

素朴なガジェットやノスタルジックなゲームを集めたウェブページである。小さな画面の中をのぞいていくと、「バーチャル・シーンモンキー」や「シーモンキーの謎を解説」などというワケの分からないものがたくさん出てくるが、なかでも実用的で面白いのが長細い風船をひねっていろんなモノを作る技を教えてくれるページ。

まずは風船のひねり方の基礎的パターンから始まって、イヌやサル、恐竜から携帯電話（というのが時代を感じさせる）まで、いろんな形の風船の作り方が文章とアニメーションでステップを踏んで解説されている。

映画「バックマン家の人々」でS・マーティン演じる父親が悪戦苦闘したように、アメリカの子どものパーティーでは結構人気のあるアトラクションだが、日本でも幼児を持つお父さんなら覚えておくと人気上昇は間違いないだろう。もっとも、最近はカワい気のある子どもは少なくなって、ゲームマシンで技を見せるほうが効果的なのかもしれないが……。

インターネットマガジン／株式会社インプレスR&D
©1994-2007 Impress R&D

［インターネットマガジン　バックナンバーアーカイブ］ ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D（株式会社インプレスから分割）が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン　バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

http://i.impressRD.jp/bn

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D（当時は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先
株式会社インプレスR&D
All-in-One INTERNET magazine 編集部
im-info@impress.co.jp

Copyright © 1994-2007 Impress R&D, an Impress Group company. All rights reserved.